

Kawasaki '25～ W230/メグロS1 (8BK-BJ230A) 専用

H4バルブ 12v 30w/30w (Hi/Lo)

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
汚れによるLEDバルブの損傷については保証の対象外となりますので取扱いには十分にご注意ください。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造・加工は絶対に行わないでください。**出荷時の状態と異なる製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のファン取付けステーや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、Kawasaki '25～ W230 / メグロS1 (8BK-BJ230A)専用です。**※適合車種以外には取り付け出来ません。**
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態での取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  **グリス** マークで示した箇所に必ず付属の導熱グリスを塗ってください。
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

- **車検対応！**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して当社にて45,000カンデラを計測しております。添付の日本車両検査協会発行の成績書にCB1300SBの灯体で測定した最高光度が記載されております。
- **ノーマルLEDよりも明るい！**
ノーマルのLEDヘッドライトの消費電力と比較してルーメン値で約2倍の明るさです。
- **省電力設計！**
消費電力はHi / Lo 各30wです。アイドリング時の発電量が高いのでバッテリー上がりの心配がありません。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え！**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ3個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくアルミ放熱板に伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無くフルパワーで明るい光が持続します。

仕様

- 定格電圧…DC12v ● 消費電力…30W(Hiビーム) / 30w(Loビーム) ● 色温度…6000/3000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

構成部品

- ①コントローラーユニット DOW-3052 × 1
- ②ヘッドライトユニット【LEDバルブ、電動ファン、ゴムカバー装着済み】 × 1 **※分解厳禁！**
- ③コントローラー用両面テープ × 1 ④導熱グリス × 1
- ⑤結束バンド300mm × 1

※本製品にはスペーサーカラーは含まれません。別途ご用意ください。



取付け前に別途ご用意ください。

本製品のヘッドライト本体の横幅は175mmです。車両側ヘッドライトステーの間隔の方が広がっておりますので、片側に厚さ18mmのスペーサーカラーをヘッドライトとヘッドライトステーの間に取り付ける必要がございます。ユーザー様におかれまして別途ご用意頂けますようお願い致します。以下にご紹介する製品をご参照ください。



株式会社 キタコ様 k·con アルミスペーサーカラー【シルバー】

・No.0900-093-00031 ϕ 8.2/外径20x厚さ8...2個

・No.0900-093-00032 ϕ 8.2/外径20x厚さ10...2個

または、

株式会社 キタコ様 k·con アルミスペーサーカラー【ブラック】

・No.0900-093-02031 ϕ 8.2/外径20x厚さ8...2個

・No.0900-093-02032 ϕ 8.2/外径20x厚さ10...2個

ノーマルヘッドライトの取り外し

※画像はW230です。メグロS1と異なる部分があります。

①○で囲ったネジを左右取り外します。



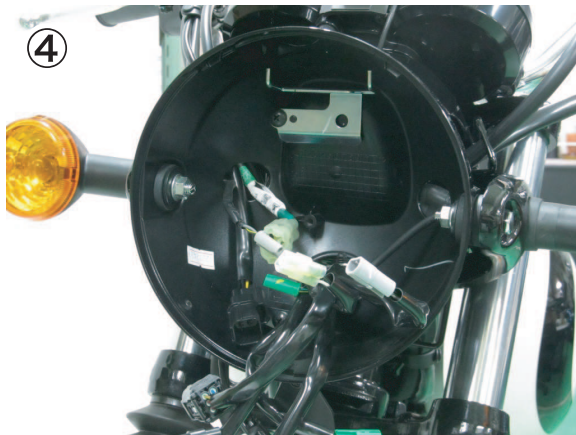
②ノーマルヘッドライトユニットを取り外します。



③○で囲った光軸調整ボルトを外します。 ※取り外したボルトとバネは使用しません。



④ヘッドライトケース内のステーに取付けられている
カプラーを抜きます。



⑤○で囲ったボルトを左右取り外します。
ボルトは再使用します。



⑥ヘッドライトケースを取り外します。



ヘッドライトケースの取付け方法



① ヘッドライトケースを取り付けます。

※ ハーネス類はヘッドライトケース内に収めます。

ヘッドライト中央部にはLEDバルブの電動ファンが入ります。
ファンとヘッドライトケースの間にハーネスやカプラーが挟まれると電動ファンが押し潰されて破損する事がありますのでご注意ください。



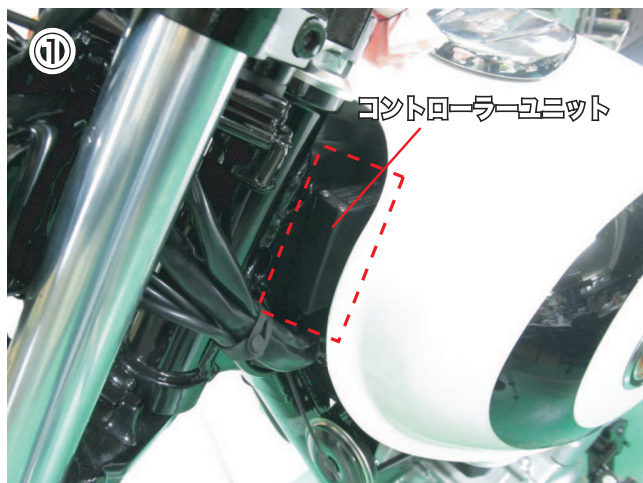
②ヘッドライトケースの幅が小さいので、市販のスペーサーカラーを間に挟んでノーマルボルトを使用して取り付けます。

(株)キタコ様 k・con アルミスペーサーカラー【シルバー】
・No.0900-093-00031 φ8.2/外径20x厚さ8・・・2個
・No.0900-093-00032 φ8.2/外径20x厚さ10・・・2個

または、

(株)キタコ様 k・con アルミスペーサーカラー【ブラック】
・No.0900-093-02031 φ8.2/外径20x厚さ8・・・2個
・No.0900-093-02032 φ8.2/外径20x厚さ10・・・2個

コントローラーユニットの取付け



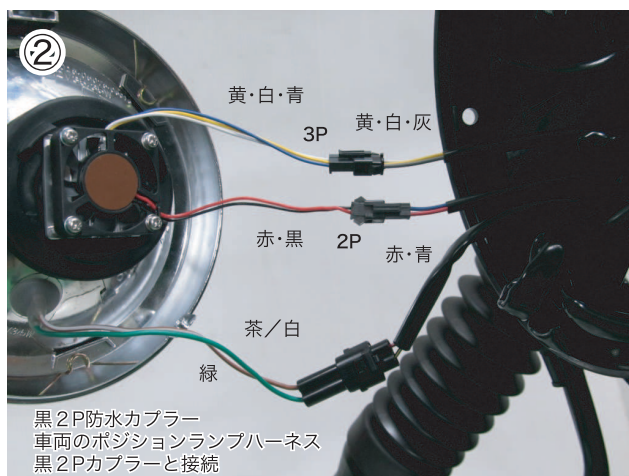
① コントローラーユニットは、左の画像の位置に両面テープで貼り付けます。

脱落防止の為、コードと車両側ハーネスを結束バンドで固定する事をお勧め致します。

コントローラーユニットと各ハーネスの接続方法



- ① コントローラーユニットのハーネス（灰3P、黒3P、黒2P）をヘッドライトケース内に引き込み、車両側のノーマルLEDヘッドライトに接続されていた灰3Pカプラーと、接続します。



- ② コントローラーユニットのハーネスとLEDバルブ（3P）、電動ファン（2P）を接続します。

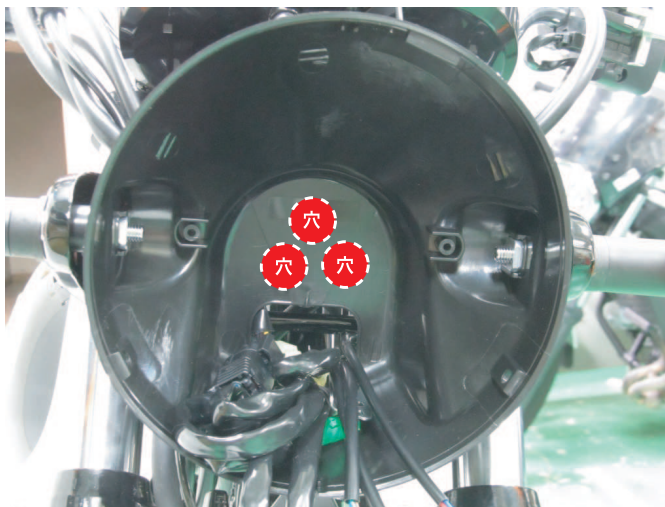
黒2P防水カプラーは車両のポジションランプハーネス黒Pカプラーへ接続します。



- ③ ヘッドライトレンズを取付けます。

熱対策のアドバイス

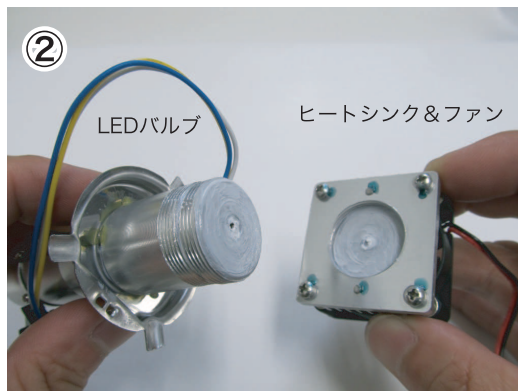
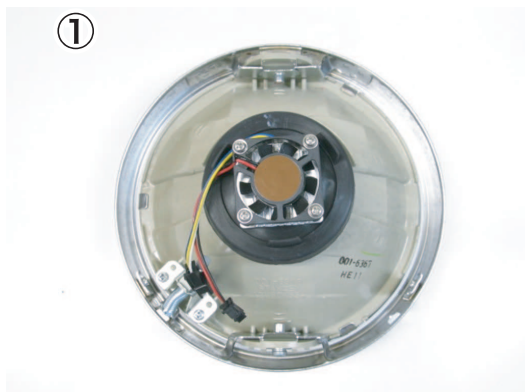
※放熱効果については検証済みですが、ヘッドライトケースに排熱用の穴を開ける事で、熱によるLEDへのダメージを軽減し、寿命を延ばす事が可能です。画像を参考にφ20mm程度の穴を2～3か所開ける事をお勧め致します。走行風が当たらない状態で長時間点灯した場合や、気温30℃以上の真夏での長時間点灯など、放熱不足が原因による熱損傷でLEDバルブが焼けてしまう恐れがあります。長時間アイドリングで停車し続け無い様ご注意ください。



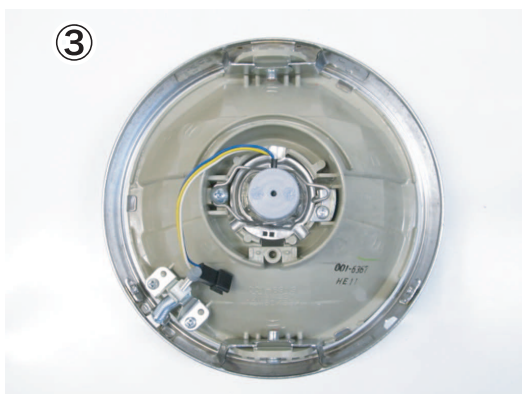
メンテナンス時におけるLEDバルブの取り外し方法

本製品はヘッドライトにLEDバルブ及びファンが取付け済みとなっております。ファンユニットをLEDバルブから取り外さないでください。取り外した場合保証対象外となります。

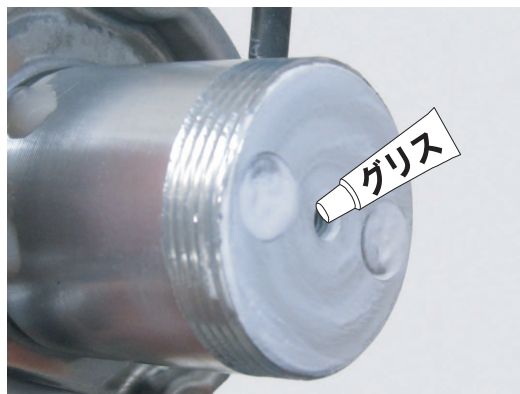
- ① 車両からヘッドライトレンズを外します。
- ② LEDバルブからヒートシンク&ファンを外します。
反時計回りに約3回転させると外れます。



- ③ ゴムカバー、LEDバルブの順に外します。



再度取付け時には導熱グリスを塗布してください。



光軸調整・車検基準適合について

当社にてBANZAI製ヘッドライトテスターを使用して光軸の測定を行い車検基準適合である事を確認しております。車検合格基準値の150hcdに対して本製品は458hcdの最高光度がございます。

取り付け後はLED対応のヘッドライトテスターにて光軸の調整を行ってください。

※測定結果は製品同梱のヘッドライトです。ヘッドライトを他の製品に変更した場合、リフレクターやレンズカットの仕様によって基準値に満たない物もございますのでご注意ください。



レンズとリフレクターについて



本製品のヘッドライトレンズ表面の3本の横線とリフレクターの横線が平行になっていない場合がありますが、ガラスレンズとリフレクター本体を組み立てる製造時の工程においてズレて接着が固まってしまう事が原因です。

実際の使用において光軸や高度に支障はございません。